

2009年7月21日 1007 燃料装置（燃料ポンプ）の不具合


[2009年7月21日 1007 燃料装置（燃料ポンプ）の不具合](#)
[2009年5月27日 206 感圧式装置の不具合](#)
[2009年5月27日 207、308 電気装置の不具合](#)
[2009年2月10日 1007、207、307、308 電気装置の不具合](#)

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (総排気量(cc))
プジョー	ABA-A08NFU	1007	普通・乗用	箱型	NFU (1,587cc)
	GH-A8NFU				
	ABA-A08KFV				
	GH-A8KFV				KFV (1,360cc)

リコール届出一覧表

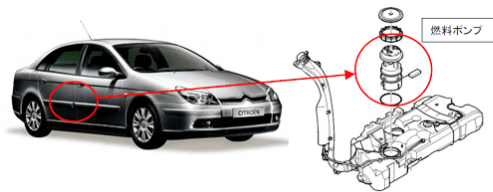
リコール届出日:平成21年7月21日

リコール開始日:平成21年7月22日

リコール届出番号	外-1596
届出者の氏名又は名称	プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社 代表取締役 ティエリー・ポワラ (製作国:フランス共和国) (製作番号:オートモビル・プジョー) (問い合わせ先:0120-840-240)
不具合部位 (部品名)	燃料装置 (燃料ポンプ)
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料ポンプのリターンパイプ取付部の強度が不足しているため、使用過程において亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進行して燃料が漏れるおそれがある。
改善措置の内容	全車両、燃料ポンプを対策品と交換する。
不具合件数	63件
発見の動機	市場からの情報及び国土交通省からの指摘による。
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	使用者:ダイレクトメールにて通知する。 自動車分解整備事業者:日誌連発行の機関誌に掲載する。 対策実施済車両:対策実施済車両には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に外-1596のステッカーを貼付する。

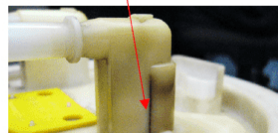
車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数
プジョー	ABA-A08NFU	1007	VF3KMNFC20095973~VF3KMNFC20101802 平成19年1月22日~平成19年5月30日	120台
	ABA-A08KFV		VF3KMKFVC20095989~VF3KMKFVC20100833 平成19年1月22日~平成19年5月30日	429台
	GH-A8NFU		VF3KMNFC20019851~VF3KMNFC20095875 平成17年9月7日~平成18年12月25日	1745台
	GH-A8KFV		VF3KMKFVC20020011~VF3KMKFVC20095846 平成17年9月7日~平成19年1月10日	1119台
シトロエン	24型式	4車種	-	7357台
合計	計28型式	計5車種	輸入期間の全体の範囲 平成13年5月16日~平成19年11月9日	10770台

改善箇所説明図

 注: 内は関連する部品を示す


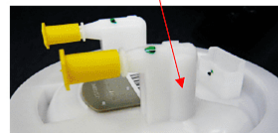
保安基準不適合状態:

リターンパイプ部の強度が不足しているため、使用過程において亀裂が発生することがある。



対策品:

リターンパイプ部内側に金属パイプが挿入されており、強度が向上している。



保安基準不適合箇所

燃料ポンプのリターンパイプ取付部の強度が不足しているため、使用過程において亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進行して燃料が漏れるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、燃料ポンプを対策品と交換する。

識別表示

作業終了後、燃料ポンプコネクタ付近に、黒ペイントでマーキングを行う。